

# 経営比較分析表（令和2年度決算）

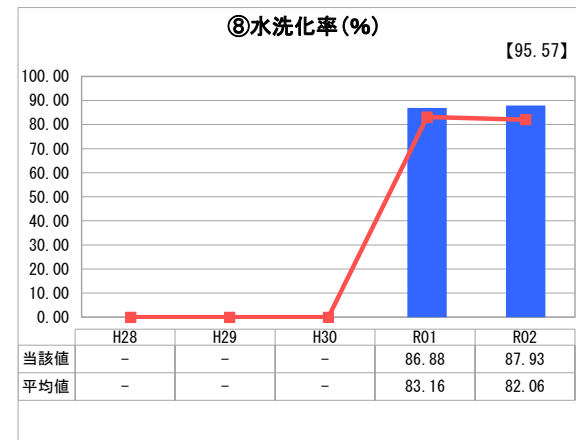
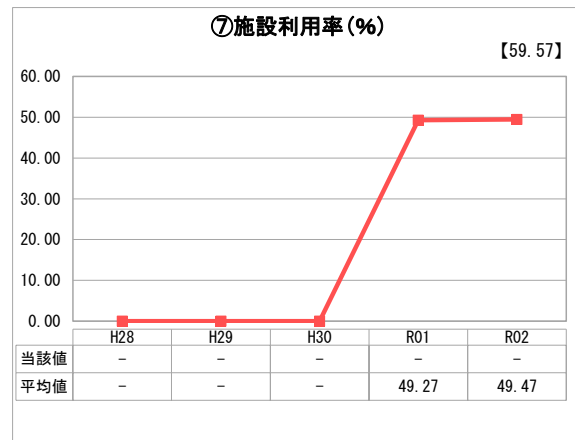
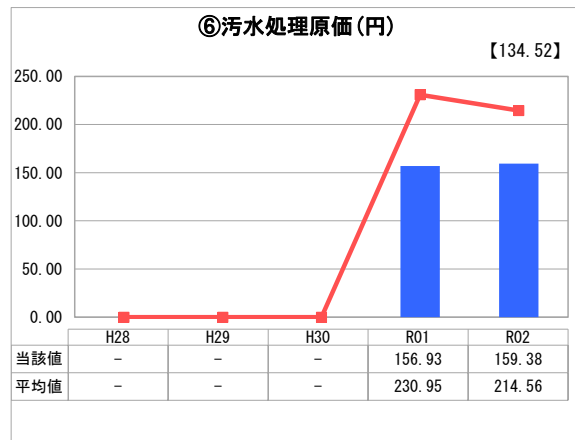
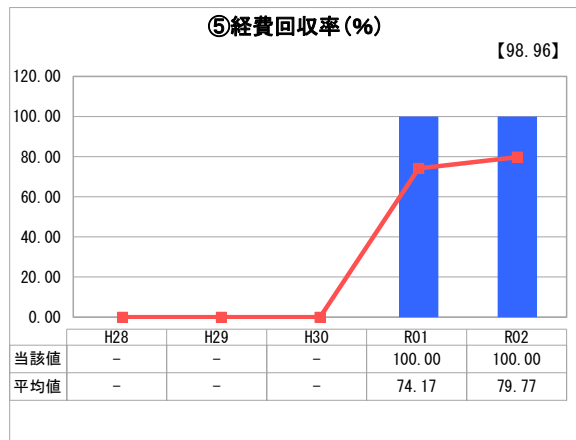
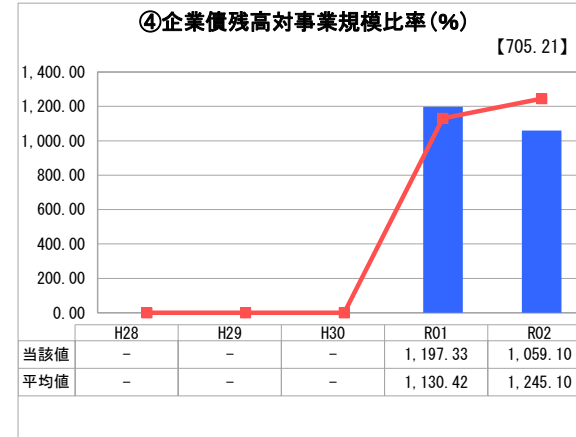
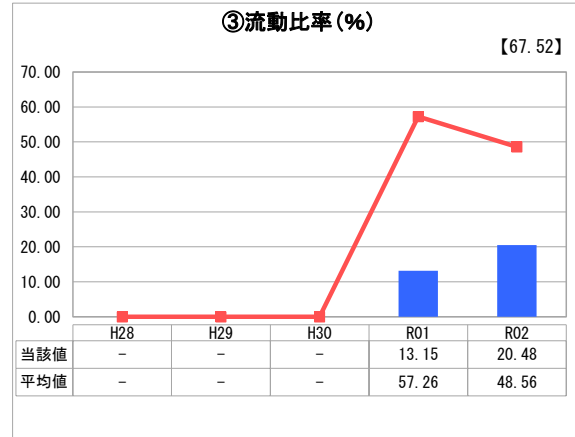
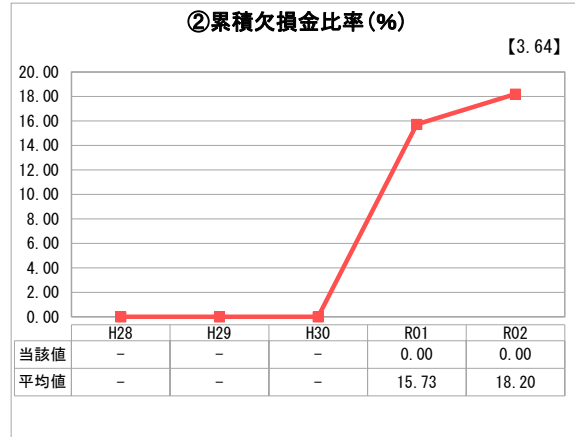
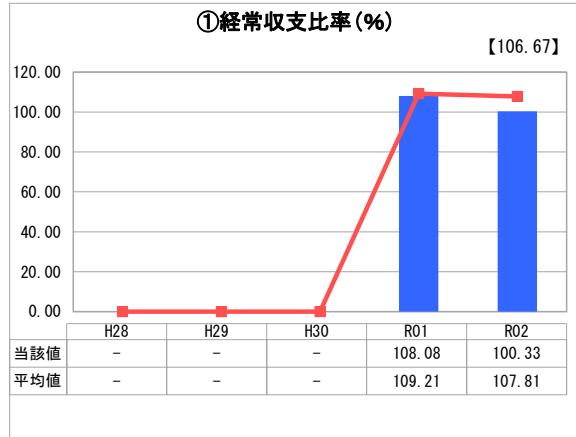
岐阜県 八百津町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	公共下水道	Cd2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家庭料金(円)
-	69.59	77.17	83.01	3,190

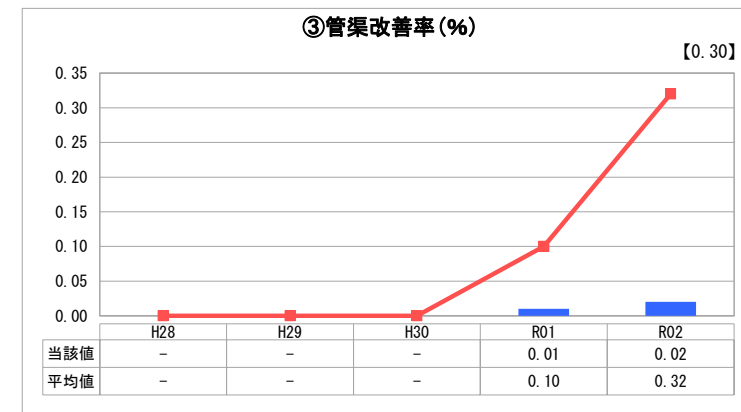
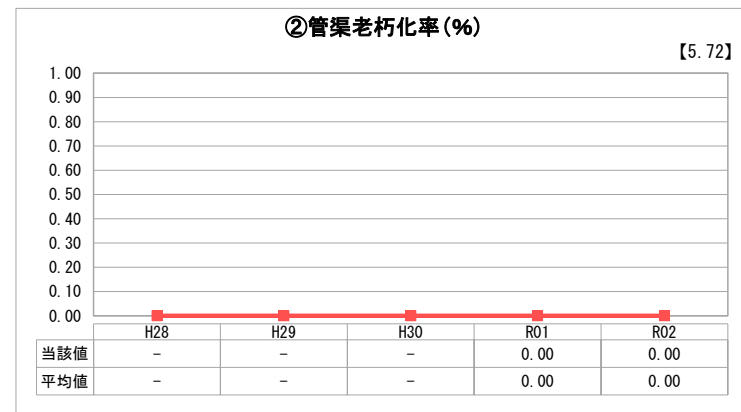
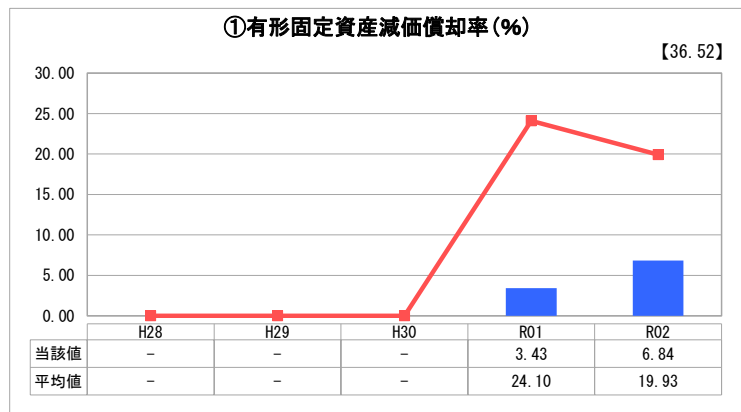
人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
10,663	128.79	82.79
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km <sup>2</sup> )	処理区域内人口密度(人/km <sup>2</sup> )
8,162	3.88	2,103.61

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
【	令和2年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

経常収支比率について、全国平均比率及び類似団体平均値とほぼ同率ですが、収入の一部を一般会計からの繰入金で補っており厳しい状況が続くと思われます。企業債残高対事業規模比率については、近年大きな借入をしていないことが減少の要因です。

### 2. 老朽化の状況について

平成9年度より供用開始し、管渠については、定期的に清掃や補修を実施しているため、直に修繕が必要ではありませんが、マンホールポンプ等の機械設備については、老朽化が進んでおり修繕、更新工事を実施しています。

### 全体総括

下水道事業会計において、町からの繰入金により運営できているのが現状です。公営企業化により見えてきた現在の運営状況の分析と経営戦略を踏まえ、今後の下水道事業を進めてまいります。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。